

平成23年11月19日 『県政タウンミーティング』 主な発言要旨及び施策への反映状況調査票

集会での発言		参加者の発言に対する県の考え方	所管課
参加者発言内容	知事等発言内容	概要	部・課名
【地域との連携等について】			
<p>○地域とのふれあいが少なく、地域への関心が低いので、総合の時間を地域行事や伝統、ボランティアなどに活かしたらよいと思う。</p> <p>○親や地域が現場の教育内容を決定することに関わるできないので、地域で協力して教育現場を作っていくような制度整備が必要である。</p> <p>○地域との連携のために、今回のようなミーティングを市町村、学校等の単位で行って、情報の発信と共有ができればよいと思う。</p>		<p>○県下の多くの学校では、地域行事や伝統文化、ボランティア活動などを「総合的な学習の時間」で実践し、地域との関わりを深めています。(高校でも、地域体験授業として、森づくり体験や農業体験を行ったり、クラブ活動の一環として地域の資源であるミツバチの研究を行っている事例があります。)今後もこういった取組が、県下各地に広がるよう、さらに努めていきます。</p>	教育委員会事務局 教学指導課
		<p>○「地域で支える学校サポート事業」(推進委員会、意見交換会、教員研修、学校訪問等)を実施する中で、ご意見の趣旨が反映されるよう努めます。</p>	文化財・生涯学習課
		<p>○「熟議」マニュアルを作成し、市町村教委や学校関係者に対する研修会や情報提供を通じて学校における「熟議」を普及促進してまいります。</p>	教育総務課
【中学校の設備について】			
<p>○学びやすい環境を整備して欲しい。現状は、夏は暑くてもエアコンがない。放課後の図書館が解放されないと授業以外の学習をする場所がないなどの問題がある。</p> <p>○実現のためのアイデアとして、①一人一人が授業を受けやすい環境を作る(ジャージなどの着用)、②室温などのデータを取り願う、③バス通学の活用の3つを考えた。</p>		<p>○夏の暑さ対策としては、エアコン等の設置とともに提案いただいた服装の見直し等も大切です。省エネ・新エネルギーの活用その他、従来にない新たな発想で学校施設を最大限有効に活用するため、みんなでできる工夫をすることも重要と考えます。市町村教委と協力して具体的な解決に取り組みたいので、今後ともアイデアをいただければと思います。なお、エアコン等空調設備の設置には、学校施設整備に係る交付金事業の対象事業でもあるので、市町村へ制度の周知をより図るとともに、設置を推進してまいります。</p>	教育委員会事務局 義務教育課

平成23年11月19日 『県政タウンミーティング』 主な発言要旨及び施策への反映状況調査票

集会での発言		参加者の発言に対する県の考え方	所管課
参加者発言内容	知事等発言内容	概要	部・課名
【一貫教育・一貫校の問題について】			
<p>〇〇歳から又は小学校からの一貫した教育を行い、小学校、中学校、高校とぶつ切りにしないことで、個人の格差をなくしていくことができないだろうか</p> <p>〇中高一貫校は、生徒の奪い合いを行っている。このような教育は、何でも進学率で図るようで心配である。</p>		<p>〇 小中学校の実情にあった連携を支援するために、各中学校区毎の小中連携の取組の情報を収集し、各学校に情報提供しています。情報を参考にして、小中連携がさらに効果的に進められるように他中学校区の取組を参照できるように今後も進めてまいります。</p> <p>〇 幼保・小の連携を促すために、連携の状況や交流活動の工夫についてまとめ、リーフレットにして各幼稚園や保育所、小学校、市町村教育委員会に配布したりしてまいります。</p> <p>〇 学力向上に関する施策等の中で、中高一貫校の特性を活かしたカリキュラムの構築や、生徒一人ひとりを大切にす教育の充実に努めてまいります。</p> <p>〇 本県における中高一貫校のモデルケースとして、東北信、中南信に1校ずつ設置するなかで、御意見の趣旨が反映されるよう努めます。</p>	<p>教育委員会事務局 教学指導課</p> <p>高校教育課</p>